

法 学 号 外
平成 29 年 4 月 28 日

各 私立 高等 学校 長 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 29 年度「世界との対話と協働：アジア・オセアニア高校生フォーラム」に係る一般参加者（オーディエンス）募集について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、参加を希望される場合は、平成 29 年 6 月 8 日（木）までに、和歌山県教育庁学校教育局県立学校教育課生活支援班宛て直接申し込み願います。

【担当】私学振興担当 半田

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス：AH0007@pref.iwate.jp

各都道府県知事 様
各都道府県私立高等学校所管課長 様

アジア・オセアニア高校生フォーラム実行委員会
会長 津井 宏之
(和歌山県国際担当参事)
(公印省略)

平成29年度「世界との対話と協働：アジア・オセアニア高校生フォーラム」
に係る一般参加者（オーディエンス）募集について（依頼）

陽春の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、当県では、世界に共通する諸課題について、英語で意見交換やプレゼンテーションを行う標記フォーラムを、別添実施要項のとおり開催いたします。
つきましては、貴所管の私立高等学校及び中等教育学校（後期課程）に周知いただくとともに、オーディエンスとして一般参加を希望する教職員、生徒等がある場合は、下記により各学校から直接申し込まれるよう連絡をお願いします。

記

1 公開内容

- ①アジア・オセアニア高校生フォーラム開会式・分科会
日時：平成29年7月31日（月）9：30～17：10
場所：和歌山県民文化会館 和歌山市小松原通1-1
和歌山県自治会館 和歌山市茶屋ノ丁2-1
②アジア・オセアニア高校生フォーラム全体会
日時：平成29年8月1日（火）13：00～15：30
場所：和歌山県民文化会館 和歌山市小松原通1-1

2 提出書類

一般参加者名簿（別紙様式1）

3 提出方法

下記担当宛て電子メールにて

4 提出締め切り

平成29年6月8日（木）

5 その他

- ・締め切り日以降でも、空席がある場合は対応しますので、下記担当宛てご連絡ください。
- ・一般参加者の旅費等は各学校等で負担をお願いします。
- ・別紙様式1の電子データをご希望の学校は、下記担当まで電子メールによりご連絡ください。
- ・各都道府県（政令指定都市を含む）教育委員会には別途案内を送付しております。



【担当】和歌山県教育庁学校教育局
県立学校教育課 生徒支援班
指導主事 岸本 高幸
(アジア・オセアニア高校生フォーラム実行委員会事務局員)
TEL 073-441-3686 FAX 073-441-3652
E-mail: kishimoto_t0004@pref.wakayama.lg.jp

平成29年度「世界との対話と協働:アジア・オセアニア高校生フォーラム」一般参加者名簿

学 校 名 _____
 校 長 名 _____
 担当者氏名 _____
 電子メールアドレス _____

【生徒等】

	生徒・学生氏名	ふりがな	性別	学年	分科会 第1希望	分科会 第2希望	分科会 第3希望	全体会
例	和歌山 太郎	わかやま たろう	男	1	①	③	②	○
1								
2								
3								

【教職員】

	教職員氏名	ふりがな	性別	職名	分科会 第1希望	分科会 第2希望	分科会 第3希望	全体会
例	和歌山 花子	わかやま はなこ	女	教諭	④	⑤	②	×
1								
2								
3								

参加される学校は電子データをお送りしますので、担当までご連絡ください。

※ 開会式・分科会について(7月31日)

- ・開会式と分科会は両方に参加することを原則とします。なお、分科会は同一カテゴリーの分科会に参加するものとします。
 - ・分科会参加希望カテゴリーをプルタブから選択してください。
 - ・希望する分科会に参加できるよう配慮しますが、希望に添いかねる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 分科会番号 ①防災 ②国際 ③観光・文化 ④環境 ⑤人権・教育

※ 全体会について(8月1日)

- ・全体会参加希望をプルタブから選択してください。

※ 欄が不足する場合は適宜追加してください。

※ 本フォーラムに分科会発表者・書記兼全体会発表者として参加する者は、改めて申し込む必要はありません。

アジア・オセアニア高校生フォーラム 分科会・全体会に参加しよう！

日時:平成29年7月31日(月)～8月1日(火)

会場:和歌山県民文化会館 和歌山市小松原通1-1

会場:和歌山県自治会館 和歌山市茶屋ノ丁2-1

このフォーラムは、国際社会で活躍できる人材の育成及びアジア・オセアニア諸国の友好親善を目的としており、今回は、県内、県外、そして、アジア・オセアニア地域にある20の国と地域の生徒が参加します。

参加生徒は、「防災」、「環境」、「観光・文化」などの5つのカテゴリーについて、意見交換をします。あなたもオーディエンスとして、世界の高校生との意見交換に参加してみませんか？ 詳細は実施要項を確認のうえ、各学校で定められた期限までに、担当の先生に申し込んでください。

プログラム

7月31日(月)

開会式及び分科会

8月1日(火)

全体会

Feel globalized!



発表校

- 県内からの参加校 橋本高校、粉河高校、向陽高校、桐蔭高校、皇林高校、海南高校、耐久高校、日高高校、新宮高校、和歌山信愛高校、開智高校、智辯学園和歌山高校、近畿大学附属和歌山高校
- 全国からの参加校 山梨県立甲府南高校、千葉県立佐原高校、渋谷教育学園渋谷高校、岐阜県立斐太高校、鹿児島県立甲南高校
- 海外からの参加国、地域 インド共和国、インドネシア共和国、オーストラリア連邦、カンボジア王国、シンガポール共和国、タイ王国、大韓民国、台湾、中華人民共和国、トルコ共和国、ニュージーランド、ネパール連邦民主共和国、フィリピン共和国、ブルネイ・ダルサラーム国、ベトナム社会主義共和国、香港、マレーシア、ミャンマー連邦共和国、モンゴル国、ラオス人民民主共和国 (アイウエオ順)

主催:和歌山県 和歌山県教育委員会

アジア・オセアニア高校生フォーラム実行委員会

ERIA(東アジア・アセアン経済研究センター)

後援:文部科学省 経済産業省 和歌山大学 JICA関西 外務省(予定)

【お問い合わせ先】

アジア・オセアニア高校生フォーラム実行委員会

和歌山県教育委員会 学校教育局 県立学校教育課 生徒支援班 担当:岸本

TEL:073-441-3686 FAX:073-441-3652

平成29年度「世界との対話と協働：アジア・オセアニア高校生フォーラム」

実施要項

1 事業趣旨

本県の高校生が、アジア・オセアニアの国・地域の高校生とともに、世界共通の諸課題や観光・文化等について意見交換し、グローバルな視野で物事を捉える力を養う。また、自らの考えを相手に伝える機会を通して、国際社会で活躍できるリーダーの育成を図る。

さらに、本県の高校生が、和歌山の文化遺産等に触れ、他国等の高校生と相互理解を深めるとともに、郷土への愛着と誇りを育む機会とする。

2 主催・後援

主催

和歌山県

和歌山県教育委員会

アジア・オセアニア高校生フォーラム実行委員会

ERIA（東アジア・アセアン経済研究センター）

後援（後援予定案）

文部科学省、外務省、経済産業省、和歌山大学、JICA関西

3 開催期間

平成29年7月29日（土）から8月2日（水）まで

※一般公開は7月31日（月）及び8月1日（火）

4 開催場所

(1) 分科会

① 和歌山県自治会館

住所：〒640-8263 和歌山県和歌山市茶屋ノ丁2-1

Tel 073-432-1795 Fax 073-432-1794

<URL> <http://w-mayors.jp/hall/index.html>

② 和歌山県民文化会館

住所：〒640-8269 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地

Tel 073-436-1331 Fax 073-436-1335

<URL> <http://www.wacaf.or.jp/culturehall/>

(2) 全体会

和歌山県民文化会館（以下「県文」という。）

住所：〒640-8269 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地

Tel 073-436-1331 Fax 073-436-1335

<URL> <http://www.wacaf.or.jp/culturehall/>

(3) 知事レセプション

ダイワロイネットホテル和歌山

住所：〒640-8156 和歌山県和歌山市七番丁26-1

Tel 073-435-0055 Fax 073-435-0056

5 分科会発表参加者について

(1) 海外からの発表参加者

海外からの参加者は、平成29(2017)年7月29日現在、日本の高等学校にあたる middle school, high school等に在籍し、概ね15歳～18歳の者で、各国、各地域1名の生徒(引率教員1名)とする。なお、海外からの参加国・地域については、以下の20の国、地域を予定している。

(アイウエオ順)

インド、インドネシア共和国、オーストラリア連邦、カンボジア王国、シンガポール共和国、タイ王国、大韓民国、台湾、中華人民共和国、トルコ共和国、ニュージーランド、ネパール連邦民主共和国、フィリピン共和国、ブルネイ・ダルサラーム国、ベトナム社会主義共和国、香港、マレーシア、ミャンマー連邦共和国、モンゴル国、ラオス人民民主共和国

(2) 県内からの参加者

県内からの参加者は、分科会発表者^(注1)10名、全体会発表者^(注2)10名、合計20名とし、以下の(A)かつ(B)のそれぞれ1項目以上に該当する者を、各校が選考のうえ、県立学校教育課長に推薦する。県立学校教育課長は推薦された生徒を選考し、参加者を決定する。なお、各校の選考にあたっては、面接・小論文等を課すことが望ましい。また、1つの学校から複数名を推薦することは差し支えない。

(A) 英語活用能力

- ・英検準2級と同等程度の語学力がある者
- ・外国語関連行事(英語ディベート大会、英語スピーチ大会等)への参加実績がある者、若しくは参加予定の者
- ・留学(長期・短期)の経験がある者(語学研修を含む)
- ・帰国子女等、海外で一定の期間の滞在経験がある者

(B) 興味・関心・意欲

- ・外国人との交流に意欲がある者
- ・異文化に興味を持ち、和歌山や日本の文化を伝えたいという意欲がある者
- ・英語を使って積極的にコミュニケーションを図る意欲がある者

(注1) 分科会発表者は、自らのテーマについて調査・研究し、その成果を分科会で発表するとともに、全体会においては、同一カテゴリーの他の発表者やオーディエンスとの質疑応答・議論に参加する。

(注2) 全体会発表者は、分科会においては書記の役割を担い、発表や質疑応答の内容を記録し、全体会においては、分科会のまとめを発表する。

(3) 県外の発表参加者

高等学校、中等教育学校（後期課程）及び高等専門学校に在籍し、かつ各都道府県教育委員会等（政令指定都市においては、当該指定都市教育委員会等、私立学校においては知事等）からの推薦が得られる生徒5名（引率教員各1名）を全国公募する。県立学校教育課長は推薦された生徒を選考し、参加者を決定する。

6 日程

1日目 平成29年7月29日（土）

午前：オリエンテーション（対象：海外からの参加者及びホストファミリー）

午後：ホストファミリーとの交流（ホストファミリー宅に宿泊）

2日目 平成29年7月30日（日）

終日：和歌山県世界遺産研修ツアー（高野山）

夜：フォーラム全体会準備

3日目 平成29年7月31日（月）

午前：開会式、各国・地域紹介

午後：フォーラム分科会

夜：フォーラム全体会準備

4日目 平成29年8月1日（火）

午前：フォーラム全体会準備、フォーラム全体会リハーサル

午後：フォーラム全体会、生徒交流

夜：知事レセプション

5日目 平成29年8月2日（水）

午前：交流プログラム（学校訪問等）

午後：出国（一部海外生徒県内視察）

※一般公開は7月31日（月）の開会式、各国地域紹介及び分科会、8月1日（火）のフォーラム全体会とします。

7 アジア・オセアニア高校生フォーラムの内容等

(1) 研究カテゴリー

分科会発表者は、以下のカテゴリーから1つを選び、自由にテーマを設定する。自らのテーマについて調査・研究した成果を、分科会で発表する。

I 防災対策に関すること

II 環境問題に関すること

III 観光・文化に関すること

IV 国際問題・国際理解・グローバル化に関すること

V 人権・教育に関すること

(2) 1日目（平成29年7月29日（土））

オリエンテーション後、海外生徒はホストファミリーと民泊を体験する。海外からの引率教員については、和歌山県内を実行委員会で案内する。

(3)2日目 (平成29年7月30日 (日))

高野山で、壇上伽藍・奥の院の散策、精進料理体験

(4)3日目 (平成29年7月31日 (月))

・各分科会プログラム等

会場	自治会館 2階 201	自治会館 2階 202	自治会館 2階 203	県文 3階 特設会議室	県文 5階 大会議室
カテゴリー	環境	国際	人権・教育	防災	観光・文化
構成	分科会発表	分科会発表	分科会発表	分科会発表	分科会発表
成 さ れ る グ ル プ	桐蔭 新宮 岐阜斐太 ブルネイ カンボジア シンガポール インドネシア 書記 兼全体会発表 粉河 智辯学園和歌山 司会 県内教員 4	耐久 日高 千葉佐原 インド 豪州 トルコ 台湾 書記 兼全体会発表 日高 智辯学園和歌山 司会 県内教員 2	橋本 和歌山信愛 山梨甲府南 ベトナム マレーシア タイ 韓国 書記 兼全体会発表 新宮 和歌山信愛 司会 県内教員 5	星林 開智 鹿児島甲南 ミャンマー フィリピン 中国 ネパール 書記 兼全体会発表 海南 近大附属和歌山 司会 県内教員 1	向陽 近大附属和歌山 渋谷教育学園渋谷 ラオス NZ 香港 モンゴル 書記 兼全体会発表 向陽 近大附属和歌山 司会 県内教員 3

・開催タイムテーブル

時間帯	行 事 項 目	所用時間
9時30分～10時00分	開 会 式	30分
10時00分～10時15分	休 憩	15分
10時15分～11時20分	各国・地域紹介① (4分×13発表・入れ替え各1分)	65分
11時20分～11時30分	休 憩	10分
11時30分～12時35分	各国・地域紹介② (4分×13発表・入れ替え各1分)	65分
12時35分～13時25分	昼 食 休 憩・移動	50分
13時30分～15時25分	分科会 (25分×4発表、入れ替え5分)	115分
15時25分～15時35分	休 憩	10分
15時35分～17時00分	分科会 (25分×3発表、入れ替え5分)	85分
17時00分～17時10分	閉 会	10分
20時00分～	全体会に向けての準備	

(5) 4日 目 (平成29年8月1日 (火))

・全体会等開催タイムテーブル

時間帯	行 事 項 目	所用時間
9時00分～12時00分	全体会準備・リハーサル	180分
12時00分～13時00分	昼食休憩	60分
13時00分～14時25分	全体会① ・防災 ・環境 ・観光文化 (25分×3発表、入れ替え5分)	85分
14時25分～14時35分	休 憩	10分
14時35分～15時30分	全体会② ・国際問題 ・人権、教育 (25分×2発表、入れ替え5分)	55分
15時30分～15時50分	諸連絡	20分
15時50分～16時05分	休 憩	15分
16時05分～16時50分	生徒交流	45分
17時30分～19時30分	知事レセプション	120分

(6) 5日 目 (平成29年8月2日 (水))

海外からの発表生徒・引率教員は県内の学校を訪問し、クラブ活動等を体験する。引率教員は、訪問学校の教員と情報交換の場を持つ。

(7) 日程での留意事項

- ・海外からの発表者は、引率教員とともに主催者が指定した飛行機等を利用して7月28日（金）に主催者が指定するホテルに到着すること。また、原則として上記全ての行程に参加すること。
- ・県外からの参加者は、引率教員とともに主催者が指定した電車等を利用して7月29日（土）16時までには主催者が指定するホテルに到着すること。また、原則として8月1日（火）までの全行程に参加すること。
- ・県内からの参加者は、引率教員とともに、主催者が指定した電車等を利用して、世界遺産研修ツアーから8月1日（火）までの全行程に参加すること。なお、近隣の学校においても、同期間は主催者が指定したホテルに宿泊すること。また、遠方の学校においては、主催者が指定するホテルに7月29日（土）に前泊、8月1日（火）に後泊できるものとする。
- ・主催者は、本フォーラムの運営上必要がある場合、分科会及び全体会のタイムテーブル等を変更することがある。
- ・主催者は、悪天候等にスケジュールどおりに進まない場合、本フォーラム等の日程を調整することがある。

(8) プレゼンテーション等の事前準備

- ・分科会発表生徒は、研究カテゴリー5つのうち、主催者が指定する1つのカテゴリーに関連した独自のテーマを設定し、そのテーマについて、将来アジアオセアニアの人々がより友好的な関係を築いていけるよう調査、研究、考察、提案を行う。分科会において、研究成果についてのプレゼンテーションを行い、議論を深めていくこととする。
- ・分科会発表生徒は、研究課題について、プレゼンテーションソフトを活用して、分科会において15分以内で発表できるものにまとめておくこと。使用するアプリケーションソフトはMS製Office Power Pointとし、他を使用する場合は、主催者と事前に協議すること。主催者の用意する機器は日本規格のものとする。また、オーディエンスと10分程度の質疑応答・討論を行うので、予想される質問について回答等を準備しておくこと。
- ・県外及び海外からの発表参加生徒は、各国・地域紹介を4分以内で行うので、MS製Office Power Pointを利用して準備しておくこと。
- ・発表時における使用言語は、英語とする。
- ・分科会発表生徒は発表概要について、主催者が別途指定する様式により、指定する期日までに、電子媒体により送付すること。なお、提出した資料原稿等は、原則変更できないものとし、締め切りを厳守すること。
- ・司会担当教員等は、分科会及び全体会において進行を担当するとともに、発表者とオーディエンスとの質疑応答や議論をコーディネートする。

8 参加申し込み

- ・発表を希望する生徒の申し込みについては、別途主催者から関係機関に通知する。なお、申し込み時に、発表を希望するカテゴリーについて第3希望まで記入し、実行委員会で調整することとする。

9 経費負担等

- ・海外からの発表参加生徒1名分及び引率教員1名の旅費については、それぞれの

在籍高校より最寄りの日本への定期便（乗り継ぎ可能）を持つ国際空港から関西国際空港までの往復エコノミー航空券分を主催者が負担する。なお、他の空港の利用がより効率的、効果的であれば別途主催者と事前協議するものとする。また、航空券は、主催者が指定したもので、Eチケット等を利用して参加者へ送付する。

- ・ パスポート取得、査証申請、任意保険（主催者加入以外で必要と思われるもの）、土産等の個人的な費用は参加者の負担とする。
- ・ 海外からの発表参加生徒は、責任教員が引率し、主催者が指定する7月28日（金）着の飛行機で関西国際空港に到着することを原則とする。7月28日（金）着の便がないときは、主催者が指定する7月27日（木）以前に最も近い便で到着すること。
- ・ このプログラムにおける海外からの発表参加生徒の宿泊は、7月29日（土）を除き主催者が指定するホテルとする。また海外発表生徒を引率する教員の宿泊は、すべて主催者が指定するホテルとする。
- ・ 海外からの生徒及び引率教員については、フォーラム期間中（平成29年7月28日（金）から平成29年8月2日（水）または同月3日（木）までの各国・地域への帰宅まで）を対象として、主催者側で旅行保険に加入することとする。但し、保険の補償額については、一定の限度があるため、参加者が必要であると判断する場合、参加者の責任で保険に加入すること。なお、主催者側で加入する保険の内容については、参加者に別途通知する。
- ・ 県外からの発表参加生徒1名分及び引率教員1名の旅費については、それぞれの在籍高校のある地域から和歌山市までの公共交通機関を利用した往復分を主催者が負担する。なお、旅費の精算は本フォーラム期間中に行うので、引率教員及び生徒は印鑑を持参すること。
- ・ 県内からの参加生徒及び引率教員1名の1往復分の旅費については、主催者が負担する。
- ・ 司会担当教員等の1往復分の旅費については、主催者が負担する。
- ・ このプログラムにおける県外からの発表参加生徒及び引率教員の宿泊は、主催者が指定するホテルとする。
- ・ このプログラムにおける県内からの発表参加生徒、引率教員、司会担当教員の宿泊は主催者が指定するホテルとする。
- ・ その他、以下の費用は主催者が負担する。
 - ① 主催者が指定したホテルに宿泊する滞在費用
 - ② 本プログラムにおける移動にかかる費用（個人的な移動は除く）
 - ③ その他本プログラムにおいて主催者が必要と認める費用

10 その他

- ・ 引率教員（知事レセプション参加教員を含む）については、コミュニケーションに支障がない程度の英語力を持つ者を充てること。
- ・ 司会を担当する県内教員は、県立学校教育課長が所属の学校長を通じて依頼する。
- ・ このプログラムにおける海外からの参加者について、関西国際空港から宿泊先まで、宿泊先から関西国際空港までの送迎は主催者が行う。
- ・ 海外からの発表参加生徒は、責任教員が引率し、主催者が指定する8月2日

(水) 交流プログラム終了以降発の飛行機で、関西国際空港から出発することを原則とする。8月2日(水) 発の便がないときは、主催者が指定する8月3日(木) 以降で最も近い便で帰途につくこと。

- ・ 県外からの発表参加生徒は、責任教員が引率し、8月2日(水) に帰途につくことを原則とする。
- ・ 県内からの発表参加生徒は、責任教員が引率し、8月1日(火) 知事レセプション終了後に帰途につくことを原則とする。ただし、遠方の学校については、8月2日(水) に帰途につくことができるものとする。
- ・ 健康面及び宗教的理由による食事制限、その他参加にあたって留意する必要がある事項については、各学校から事前に主催者に申し出るものとする。
- ・ 知事レセプションに参加する生徒は、名刺50枚程度を各学校の指導のもと用意すること。なお、画像等を名刺に含む場合は、著作権等に違反することがないよう留意すること。
- ・ 本フォーラム期間中に使用する言語は英語とする。

1.1 問い合わせ先

アジア・オセアニア高校生フォーラム実行委員会

- ・ 和歌山県 企画部企画政策局 国際課 国際交流班 担当：宮坂

(住所：〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 Tel 073-441-2056 Fax 073-433-1192)

- ・ 和歌山県教育委員会 学校教育局 県立学校教育課 生徒支援班 担当：岸本

(住所：〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 Tel 073-441-3686 Fax 073-441-3652)